

府立高校改革について

府立高校改革に係る検討状況について、下記のとおり報告します。

平成30年12月20日

教育長 橋本 幸三

記

大江高校の学科改編

1 趣旨

現在設置している普通科総合選択制とビジネス科学科(商業)について、京都府北部地域の人口流出、少子高齢化による地域の担い手の不足及び地域産業の振興等に対応できるようこれからの地域創生を担う人材を育成するため、また、就職や4年制大学への進学など当該校生の幅広い希望進路の実現に支えられるよう、所要の学科改編を行い、教育内容の一層の充実を図る。

<学科改編のポイント>

- 起業家教育や郷土教育を基本とし、チャレンジ精神やふるさと愛を育む。
- 地域との交流の活性化
- 福知山市(大江支所)と連携した新しい学びの場の構築
- 福知山公立大学、京セラなど様々な外部団体との連携

2 改編案

現行	案	ポイント
普通科総合選択制 ビジネス科学科	地域創生科 (総合学科)	2学科を融合し、総合学科とすることで、学ぶ内容を系統(*)として細分化でき、課題解決に向け、生徒一人一人に応じた知識・技能を習得できる。

○通学区域は府内全域とする。(現行は口丹、中丹、丹後通学圏)

- ※公共マネジメント系統…公務員養成、地元自治体連携
 生活福祉系統……………高齢者福祉等実習、近隣福祉団体連携
 経営情報系統……………WEBマーケティング、観光等ビジネス実習、企業連携
 映像デザイン系統……………広告・デザイン実習、IT企業連携
 国際交流系統……………文系進学対応、留学生との交流
 環境サイエンス系統……………理系進学対応、農業団体連携

3 実施年度

平成32年度入学者選抜